

## 秋田県高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）のお知らせ

## 【新入生一部前倒しの申請】

入学時の負担が特に大きい非課税世帯の新入生について、年額のうち４～６月分の前倒し給付をする制度です。７～３月分を受け取るには、９月上旬までに再度申請手続きが必要です。（令和４年度の課税状況等により７～３月分が受給できないことがあります。）

本申請を行わずとも、令和４年７月以降（締切：令和４年９月２日（金））に申請していただければ一括で年額が支給されます。（令和４年度の課税状況等により受給できないことがあります。）

## 支給要件

令和４年４月１日現在、次のすべてに該当する世帯

- ・保護者（親権者）等が秋田県内に住所を有していること。
- ・生活保護（生業扶助）受給世帯または保護者全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税の世帯。家計急変による申請の場合は、道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税相当の世帯。（４～６月分については令和３年度、７～３月分については令和４年度の課税状況等）
- ・生徒が高等学校等に今年度入学し在学していること。

入学式が４月２日以降であった場合でも、４月１日に在学していたものとみなします。

## 生徒一人あたりの給付額（４～６月分相当額）

世帯区分	全日制等	通信制
生活保護（生業扶助）受給世帯	13,150 円（年額：52,600 円）	
道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税の世帯	33,650 円 （年額：134,600 円）	13,025 円 （年額：
道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税の世帯（ <u>１５歳以上（中学生除く）２３歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯</u> ）	38,000 円 （年額：152,000 円）	52,100 円）

年齢は令和４年４月１日現在（基準日）で判断します。

## 申請方法

- ・県内の私立高等学校等に在籍している場合は、各学校に提出してください。  
４月１日時点に在籍していた学校への提出になります。受付期間は学校によって異なりますので、各学校へご確認ください。
- ・県外の私立高等学校等に在籍している場合は、直接秋田県教育庁総務課に郵送してください。  
申請書は県ホームページからダウンロードできます。申請書の郵送を希望される場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 申請期限

令和4年7月29日（金）（必着）

## 給付方法

給付決定後、県で直接申請者（保護者等）の口座に振り込みます。（9月予定）

申請書類等に不備がある場合は、支給が遅れることがあります。

## 提出書類（家計急変による申請以外の場合）

### 非課税であることの証明書類（写し可。）

生活保護（生業扶助）受給世帯の場合・・・福祉事務所発行の「生活保護受給証明書」

- ・令和4年4月1日現在、生活保護のうち生業扶助を受けていることがわかるもの。

生活保護受給世帯以外の場合・・・保護者等全員の「令和3年度課税証明書」等

- ・道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が分かるもの。（課税証明書、納税通知書等）
- ・就学支援金の申請に使用する証明書のコピーでも構いません。
- ・父母それぞれの証明書が必要です。保護者等（親権者）全員の証明書がない場合、給付金を受け取ることはできません。
- ・個人番号カードの写しを提出する場合は、マイナンバー収集台紙に身元確認書類及び番号確認書類を添付して提出してください。

#### 身元確認書類とは

個人番号カード（マイナンバーカード）の表面、運転免許証、パスポート（旅券）、身体障害者手帳、療育手帳（愛の手帳）、精神障害者保健福祉手帳のうちいずれか一つの写し等

#### 番号確認書類とは

個人番号カード（マイナンバーカード）の裏面、個人番号通知カード、住民票（個人番号付き）のうちいずれか一つの写し等

上記以外でも添付が可能な書類がありますので、これによらない場合はご相談ください。

### 「秋田県高校生等奨学給付金受給申請書」（様式1）

- ・次のどちらかを選択して申請書を記入してください。

様式1 - 1・・・非課税であることの証明書類として生活保護受給証明書、課税証明書、納税通知書を提出する場合

様式1 - 2・・・非課税であることの証明書類として個人番号カードの写し等を提出する場合

- ・記入にあたっては「記入上の注意」「記入例」をよく読んで記入してください。
- ・記入上の誤りは、二重線を引き、その上に押印してから余白に記入してください。

### 在学証明書（学校所定の様式）

### **振込口座届（様式 10）と通帳のコピー**

- ・口座は申請者（保護者等）本人名義のものに限ります。

### **扶養関係が確認できる書類（生徒本人と、15歳以上（中学生除く）23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証の写し等。）**

- ・令和4年4月1日現在の状況を健康保険証等で確認します。なお、国民健康保険証の場合は、別紙「扶養申立書」も保険証の写しとともに提出してください。  
生活保護受給世帯は不要です。

15歳以上23歳未満…平成11年4月3日から平成19年4月2日までに生まれた方

### **提出書類（家計急変による申請の場合）**

災害などに起因しない離職（定年退職等）は家計急変の対象となりません。

### **家計急変の発生事由が分かる書類**

- ・離職票・雇用保険受給資格者証、解雇通告書、破産宣告通知書、廃業等届出など

### **家計急変前と家計急変後の収入がわかる書類**

- ・家計急変前…課税証明書の写し等
- ・家計急変後…会社作成の給与見込み、直近の給与明細、税理士又は公認会計士の作成した証明書類等

収入見込額には、退職金、失業手当は含めません。

### **「秋田県高校生等奨学給付金受給申請書」（様式 1 - 3）**

- ・記入にあたっては「記入上の注意」「記入例」をよく読んで記入してください。
- ・記入上の誤りは、二重線を引き、その上に押印してから余白に記入してください。

### **在学証明書（学校所定の様式）**

### **振込口座届（様式 10）と通帳のコピー**

- ・口座は申請者（保護者等）本人名義のものに限ります。

### **扶養関係が確認できる書類（生徒本人と、15歳以上（中学生除く）23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証の写し等。）**

- ・令和4年4月1日現在の状況を健康保険証等で確認します。なお、国民健康保険証の場合は、別紙「扶養申立書」も保険証の写しとともに提出してください。  
生活保護受給世帯は不要です。

15歳以上23歳未満…平成11年4月3日から平成19年4月2日までに生まれた方

確認のため、上記の書類のほかに提出をお願いする場合があります。

問い合わせ先・書類送付先

( 高等学校 )

**郵送の場合は、追跡可能な簡易書留や特定記録郵便により郵送してください。**

秋田県教育庁総務課 総務・私学班

〒010-8580 秋田市山王三丁目 1 - 1 Tel 018-860-5111

【秋田県ホームページ】

「秋田県高校生等奨学給付金制度について」